

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム
グリーンエレクトロニクス分野企画 特別講演会
実施報告

1. 会 場 : 早稲田大学西早稲田キャンパス 62号館W棟大会議室(1階)

2. 日 時 : 2016年12月16日(金) 15:00~18:30

3. 講演者: 宗像俊龍先生(超小型飛行体研究所)

講師プロフィール・・・「美しく飛ぶものは心を引力で捉える」を核にフライングオブジェクトアート Flying object art を広める活動を展開中。活動の一環として小型軽量かつ安全な超軽量飛行体カルフワの普及を目指し「超小型飛行体研究所」を主宰。研究成果から多様な飛行体を国内外トイメーカーやコラボ企業および大学などに供与、国内商品化例の代表はタカラトミーのエアロソアラやROHM折鶴など、超小型飛行体の企画、開発、設計、コンサルタント、を得意とする。

4. 講演題目: 「道なき道を行くのも面白い - 超低レイノルズな世界で遊ぶ - 」

5. プログラム

15:00-15:05 オープニング

15:05-16:30 講演

16:45-18:30 意見交換会及び懇親会

6. 出席者数: 44名

7. 報告事項(事務局記載)

NFM グリーンエレクトロニクス分野の理事である渡邊孝信教授(理工学術院)の取り計らいにより、インドアプレーンの第一人者である宗像俊龍先生を講師にお迎えし、様々な超小型飛行体のデモ飛行を交えた、ユニークな講演会が開催されました。飛行体制作時の工夫や苦労、将来の展開やそれに向けた課題等もお話し頂きました。

